

【訂正】

川崎医療福祉学会誌 Vol.23 No.1 111-128に掲載いたしました,
井上康二郎氏の「年齢階級別有病率から罹患中央年齢 (Mid-Age of Incidence ; MAI) を算出する理論式とその応用について」
におきまして、図2と文献4) の訂正依頼がありましたので、お知らせいたします。

図2 (p.113)
正：

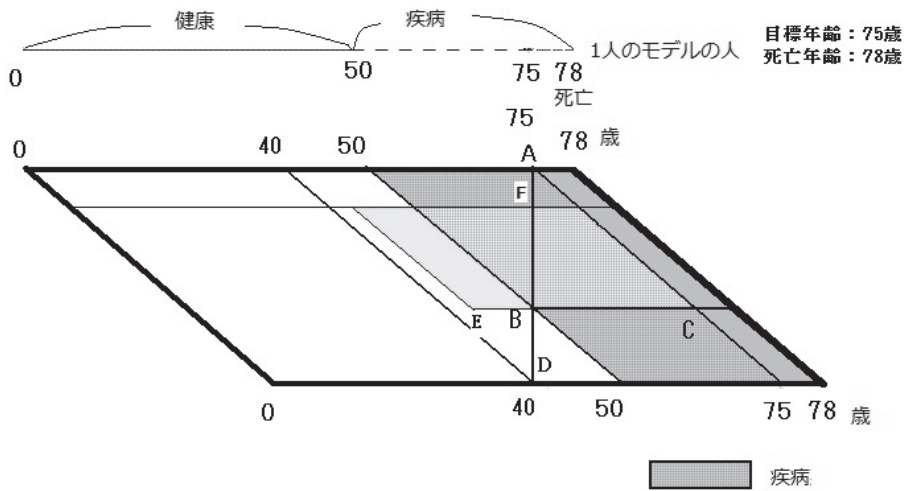


図2 罹患中央年齢 (MAI) の計算のための単純モデル

脚注：

直線ADは住民健診が行われた時を示す。
上の平行四辺形は、50歳で罹患し78歳で死亡する人が、横に、ADの住民健診の時、40歳から75歳に相当する人が、横に層をなして存在するものである。
下辺の直線は、健診時に40歳で、まだ罹患していない人であり、上辺の直線は、健診時に75歳に達している人を示す。

文献 (p.125)

正：

4) 井上康二郎：経年の統計データを用いた慢性疾患の推定罹患率の計算の試みと、追加調査で求まる数値を用いた理論式について、川崎医療福祉学会誌，20(2)，411-426，2011.